

安全データシート

1. 製品及び会社情報

| | | | |
|-------|---------------------|--|--|
| 製品名 | フシックパテ(各色) | | |
| 会社名 | 井上フシック | | |
| 住所 | 福井県三方上中郡若狭町三生野13-33 | | |
| 担当部門 | 製造部 | | |
| 電話番号 | TEL 0770-64-1775 | FAX 0770-64-1776 | |
| 緊急連絡先 | TEL 0770-64-1775 | | |
| 整理番号 | SDS IF-0004 | 作成年月日:2008(H20).01.30 改定年月日:2016(H28).05.01 | |

2. 危険有害性の要約

【GHS分類】

| | | | |
|-----------|---|----------------------------|--------|
| 物理化学的危険性 | : | | 該当しない。 |
| 健康に対する有害性 | : | 急性毒性 経口 | 区分外 |
| | | 経皮 | 区分外 |
| | | 吸入(ガス) | 分類対象外 |
| | | 吸入(蒸気) | 区分外 |
| | | 吸入(粉塵、ミスト) | 区分外 |
| | | 皮膚刺激性/腐食性 | 区分外 |
| | | 眼に対する重篤な損傷性/目刺激性 | 区分外 |
| | | 呼吸器感作性 個体/液体 | 区分外 |
| | | 気体 | 分類できない |
| | | 皮膚感作性 | 区分外 |
| | | 生殖細胞変異原性 | 区分外 |
| | | 発がん性 | 区分外 |
| | | 生殖毒性 | 区分外 |
| | | 授乳に対する、または授乳を介した影響に関する追加区分 | 分類できない |
| | | 特定標的臓器/全身毒性(単回ばく露) | 区分外 |
| | | 特定標的臓器/全身毒性(反復ばく露) | 区分外 |
| | | 吸引性呼吸器有害性 | 区分外 |
| 環境に対する有害性 | : | 水生環境有害性(急性) | 区分外 |
| | | 水生環境有害性(慢性) | 区分外 |
| | | オゾン層への有害性 | 分類できない |

【GHSラベル要素】

| | |
|------------|-----------------|
| 絵表示またはシンボル | :該当するGHSラベル要素なし |
| 注意喚起語 | :該当するGHSラベル要素なし |
| 危険有害性情報 | :該当するGHSラベル要素なし |
| 注意書き | :該当するGHSラベル要素なし |

3. 組成、成分情報

- 単一、混合物の区別 : 炭酸カルシウム、酢酸ビニールエマルジョン樹脂、界面活性剤などの混合物
(鉄系顔料赤・黄・黒で着色、いずれも1%未満使用)
- 化学名または一般名 : 合成樹脂エマルジョンパテ

| 成分名 | CAS No | 含有量 | 備考 |
|--------------|--------|-----|----|
| 有害成分を規定量含有せず | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |

4. 応急処置

- 目に入った場合 : 清浄な水で15分以上洗眼した後、念のため眼科医の診断を受けてください。
- 皮膚についた場合 : 付着した部分の水又は微温湯を流しながら洗浄する。痛み、外観に変化がある時は、医師の診断を受けてください。
- 吸入した場合 : 蒸気・ガスを吸入して気分が悪くなった時は、空気の新鮮な場所に移動させ、症状が持続する場合、医師の診断を受けて下さい。
- 飲み込んだ場合 : すぐ吐き出してから、医師の診断を受けてください。

5. 火災時の措置

この物自体は可燃性ではないが、水が蒸発した後の乾燥物は、火を付ければ燃えにくい燃える。

- 消火剤 : 水、化学消火器(粉末・泡・炭酸ガス等)が使用できる。
- 消火方法 : 通常の一般火災の消火方法に準ずる。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時処置

・特になし

環境に対する注意事項

河川、湖沼へ流入した場合は、必要に応じ、消防署、都道府県市町村の公害関連部署、河川管、理局、水道局、保健所、農協、漁協等に連絡する。

回収、中和

ペースト状なので、へら等で空容器に回収し、ウエス等で拭き取る。

7. 取り扱い、保管上の注意

- 取り扱い : 換気の良い場所で行う。
: 目、皮膚への接触を防止するため、状況に応じ保護眼鏡、保護手袋等の保護具を着用する。
: 研磨粉等を発生させる作業の場合は、局所排気装置を設置するか、または粉塵防護マスク、粉塵防護眼鏡等を着用する。
: 取り扱い後は、手・顔をよく洗い、うがいをする。

- 保管 : 凍結、直射日光を避け、場所を定め、屋内に保管する。
保管時の温度は5℃以下及び40℃以上にならないようにする。
皮張り防止のため、使用後はビニールを敷き、よくフタをし貯蔵する。

8. 暴露防止措置

| | |
|--------|--|
| 管理濃度 | : 設定されていない。 |
| 許容濃度 | : TLV-TWA 10mg/m ³ ACGIH(1999年) : 8mg/m ³ (総粉塵) 日本産業衛生学会(2007年) |
| 設備対策 | : 状況に応じ局所排気装置を設置する。 |
| 保護具 | |
| 呼吸用保護具 | : 着用が好まれる。(研磨時、防塵マスク必要) |
| 保護眼鏡 | : 着用が好まれる。(研磨時、防塵眼鏡必要) |
| 保護手袋 | : 着用が好まれる。 |
| 保護衣 | : 着用が好まれる。 |
| 衛生対策 | : 取り扱い後は、手・顔をよく洗い、うがいをする。 |

9. 物理的及び化学的性質

| | |
|--------------|----------------------|
| 外観 | : ペースト状、各色 |
| 臭い | : ごくわずかな刺激臭 |
| pH | : 9~10 |
| 融点・凝固点 | : データなし |
| 沸点 | : データなし |
| 引火点 | : データなし |
| 爆発範囲 | : データなし |
| 蒸気圧 | : データなし |
| 蒸気密度 | : データなし |
| 比重(相対密度) | : 約 1.6 |
| 溶解性 | : 体質顔料以外は、水で無限大に希釈可能 |
| オクタノール/水分配係数 | : データなし |
| 自然発火温度 | : データなし |
| 分解温度 | : 900℃(炭酸カルシウム) |
| 臭いのしきい(閾)値 | : データなし |
| 蒸発速度 | : データなし |
| 燃焼性 | : この物自体は不燃性 |
| その他 | : なし |

10. 安定性及び反応性

| | |
|------------|---------------------------|
| 安定性 | : 安定である。 |
| 危険有害反応性 | : 知見なし |
| 避けるべき条件 | : 直射日光、5℃未満、40℃以上、(製品性能上) |
| 混合危険物 | : 知見なし |
| 危険有害な分解生成物 | : 知見なし |

11. 有害性情報

| | | |
|----------------------------|------------|--------------------|
| 急性毒性 | 経口 | : 飲み込むと有害のおそれ |
| | 経皮 | : 皮膚に接触すると炎症のおそれ。 |
| | 吸入(蒸気) | : データなし |
| | 吸入(粉塵、ミスト) | : 吸入すると、有害のおそれ |
| 皮膚刺激性/腐食性 | | : データなし |
| 眼に対する重篤な損傷性/目刺激性 | | : 事例は無いが、目粘膜を刺激する。 |
| 呼吸器感作性 | 個体/液体 | : データなし |
| | 気体 | : データなし |
| 皮膚感作性 | | : データなし |
| 生殖細胞変異原性 | | : データなし |
| 発がん性 | | : データなし |
| 生殖毒性 | | : データなし |
| 授乳に対する、または授乳を介した影響に関する追加区分 | | : データなし |
| 特定標的臓器/全身毒性(単回ばく露) | | : データなし |
| 特定標的臓器/全身毒性(反復ばく露) | | : データなし |
| 吸引性呼吸器有害性 | | : データなし |

12. 環境影響情報

| | |
|-------------|------------------------|
| 生態毒性 | : データなし |
| 残留性・分解性 | : データなし |
| 生態蓄積性 | : データなし |
| 土壤中の移動性 | : データなし |
| オゾン層への有害性 | : データなし |
| 水性環境有害性(急性) | : 水生生物に有害。(GHS分類: 区分外) |
| 水性環境有害性(慢性) | : データなし |

13. 廃棄上の注意

洗浄水等の排水は、地面・河川・排水溝に直接流れ出ないように対処すること。
 廃棄物及び空容器などは、廃棄物処理法の定めるところに従う。

14. 運送上の注意

共通

運送に際しては容器に漏れの無いことを確かめ、転倒、落下、損傷が無いように積み込み、荷崩れ防止を確実にを行うこと。

| | |
|------|-------------|
| 陸上輸送 | 関係法令に該当しない |
| 海上輸送 | 船舶安全法に該当しない |
| 航空輸送 | 航空法に該当しない。 |
| 指針番号 | 該当なし |
| 国連番号 | 該当なし |

15. 適用法令

| | |
|------------------|--------|
| 労働安全衛生法 | :該当しない |
| 毒物劇物取締法 | :該当しない |
| 化学物質管理推進法(PRTR法) | :該当しない |
| 消防法 | :該当しない |

廃棄については、水質汚濁防止法、廃棄物処理法の定めに従うこと。

16. その他

参考資料

:各原料メーカーSDS

:JIS Z 7253:2012

:日本塗料工業会編(SDS用物質データベース第6版 2015.08.19 一部修正)

:GHS評価及び分類は、GHS分類ソフト-Ver1.04.07(2015.08.19)日本塗料工業会を使用。
2016(H28).06.01 改定労働安全衛生法 化学物質に対応

oこの安全データシートの記載内容のうち、含有量・物理的及び化学的性質などの値は、保証値ではありません。

o危険有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取扱いには十分注意して下さい。

o注意事項は、通常の実施を前提としたものであるため、特殊な取扱いの場合には、用途・用法に適した安全対策を実施の上ご使用下さい。

o外国又は都道府県市町村で特別に規定されている、制令・条例等には、適用を受ける場合があるので、各自でお調べください。